



校長室だより 2

黒部市立荻生小学校
文責：校長 寺島紀子
令和5年6月6日
5年度第8号

楽しみながら、朝のあいさつボランティア



計画委員会が中心となって行っている朝の挨拶運動が軌道に乗ってきました。今年度の合い言葉は「**元気な声で** **自分から** **相手の顔を見て**あいさつしよう！」これはお昼のランチルームで計画委員会が繰り返し紹介しています。毎週2回の「あいさつボランティア」の日には1年生も大勢参加し、「おはようございます」の元気な声を響かせています。

元気に挨拶している子はランチルームで計画委員から全校に向けて紹介されるので、これも小さな励みになっているかもしれません。ただし、理想を言えばやはり、「進んでいたら楽しかったな、気持ちよかったな」という思いから挨拶が習慣になるのがいいですね。

私も毎朝校門付近に立って子供たちに声をかけています。挨拶運動をしている子供たちには、「自分も相手も楽しく気持ちよく、ハッピーになれるようなあいさつを進んでしようね」と呼びかけるようにしています。

6日(火)～13日(火)の朝は日替わりで担当学年を決めて、地域の皆さんといっしょに「さわやかあいさつ運動」を行います。保護者の方の参加も大歓迎です。お子さんと一緒に是非、いかがですか？

コツをつかみ、心を込めて当番活動を

ランチルームでの全校給食となって、はや1ヵ月たちました。縦割り荻っ子班での会食や後片付け等が少しずつ和やかな雰囲気で行われるようになってきています。また、先日の6・5年生の不在時に4・3年生が代わりに仕事をした経験からでしょうか、ますます協力し合って準備や後片付けに取り組む様子が見られます。

当番の子供たちの配膳の様子を見てみると、家庭でもこうした作業を自分の仕事として、あるいはお手伝いで、よく取り組んでいるのだろうと思われる手際の良い子がいる一方で、少しぎこちない様子の子もいます。こうした仕事を、学校で初めて体験しているのかもしれませんが。

お箸をお盆に配る際、箸の向きに一瞬迷っている子がいました。「ほとんどの人が右ききだから・・・」と教えると「あ。そうか！」と箸先を左に向けて置くようになりました。また、お皿におかずをよそう際に皿の縁からおかずがこぼれそうな子がいます。「真ん中のスペースにこんもりと盛り付けるとおいしそうだよ」と教えると少しずつ気を付けるようになってきました。ちょっとしたコツやポイントを知ることが大切です。

台拭きを配る担当の子は、ぬらした台拭きを丁寧にたたみ、各テーブルに置いていきます。「お、ここに愛があるね。心がこもっているね」と

と某CMの言葉のようにほめると、

「愛が～いちばん～」と、その後も毎日丁寧な仕事ぶりです。子供の遊び心をほどよく刺激しながら体験させることも有効ですね。

さて、ほうきや雑巾づかいも今どきの家庭ではあまり子供が体験していない仕事かもしれませんが、学校の清掃では、学年が上がるにつれてそれなりに少しずつ上手に仕事ができるようになっていきます。各ご家庭で、時にはお子さんにほうきや雑巾での掃除仕事を頼んでみてはどうでしょうか。子供にとっては大切な体験です。



★この「校長室だより」のカラー版は本校のホームページをご覧ください。★ご意見、ご感想をお待ちしています。下に記入しご提出ください。

5・6年生は「黒部市健全活動少年団」の一員です

今年も、黒部市内の小学5・6年生と中学生が「黒部市健全活動少年団」に入団することになりました。荻生小学校でも、去る5月30日（火）に入団式を行いました。黒部市長や警察署長からのメッセージが伝えられ、「誓いのことば」を、全員で読み上げました。

知的好奇心や理解力が高まり、高い理想をもって行動しようと努力できるようになってきた5・6年生にとって、「健全な心と体をきたえること」「非行防止に努めること」「明るい町づくりのために努力すること」という言葉の意味が重みをもって受け止められたのではないかと思います。「誓いのことば」のしおりを読み返し、まずは毎日の学校生活から、よいと思える小さな取組を進めていってほしいものです。



シリーズ「教室におじゃまします」5/30(火)5年算数科の巻

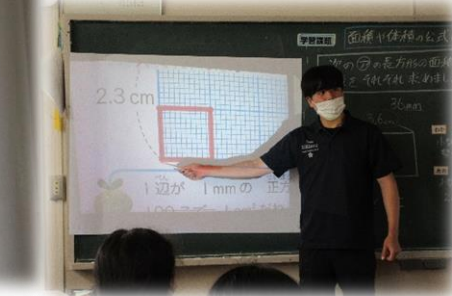
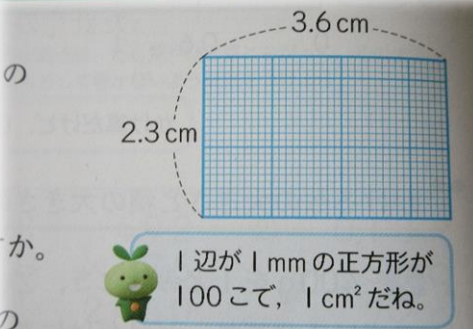
前の時間には「1よりも小さい数をかけると、**かけられる数>積**」となる」ということを学習した5年生。そこでまずは復習をかねて練習問題に取り組みました。高松先生は、「②、③は筆算を使わなくてもできますね」「早く、簡単に、正確に。は・か・せが大事です」



などとタイムリーにアドバイスをしながら答え合わせを行いました。また、たとえば「 8.3×0.7 」は、かけられる数8.3を83に、かける数0.7を7にと、それぞれ10倍して整数に直したので、最後の答えを100で割る（小数点を左に2つ移動させる）必要があることを確認しました。



次は縦2.3cm、横3.6cmの長方形の面積を求める問題です。公式に当てはめると「 2.3×3.6 」ですが、「小数でもこの公式を使っているかな?」と先生が揺さぶりをかけます。「当たり前」という子が大半でしたが、その当たり前が本当かを一度確かめてみることになりました。2.3cmと3.6cmをともに10倍し、23mm、36mmと考えて、細かい図を手がかりにしながら面積を求めます。その縦×横の答えの828を100で割り、公式上での答えは8.28cm²です。2.3×3.6の計算上の答えも同じ8.28だったことから、面積の公式は小数でも使えることが証明されました。なかなか根気のいる学習でしたが、子供たちは必死に食らいつき、よく考えていました。



おまけの<ひとりとご>先週2日（金）はひどい大雨でしたね。近畿から東海、関東地方の方では線状降水帯が発生し、死者まで出る大きな被害が出たとのことでした。そのような大変な被害に遭われた地域の皆様とは比べものになりませんが、ここ荻生小学校でも、同日に予定していた黒部川でのサクラマス稚魚の放流が中止となり、残念でした。黒部川内水面（ないすいめん）漁業協同組合の方々も地元小学生による放流活動が大変楽しみにしておりましたが、よりによっての大雨であえなく断念しました。このところ、楽しみにしている行事の雨が雨ということがよくあります。今月下旬の宿泊学習の日は晴れてほしいところです。

★この「校長室だより」のカラー版は本校のホームページをご覧ください。★ご意見、ご感想をお待ちしています。下に記入しご提出ください。

校長室だより第8号への感想

年 児童名